

大好評！！

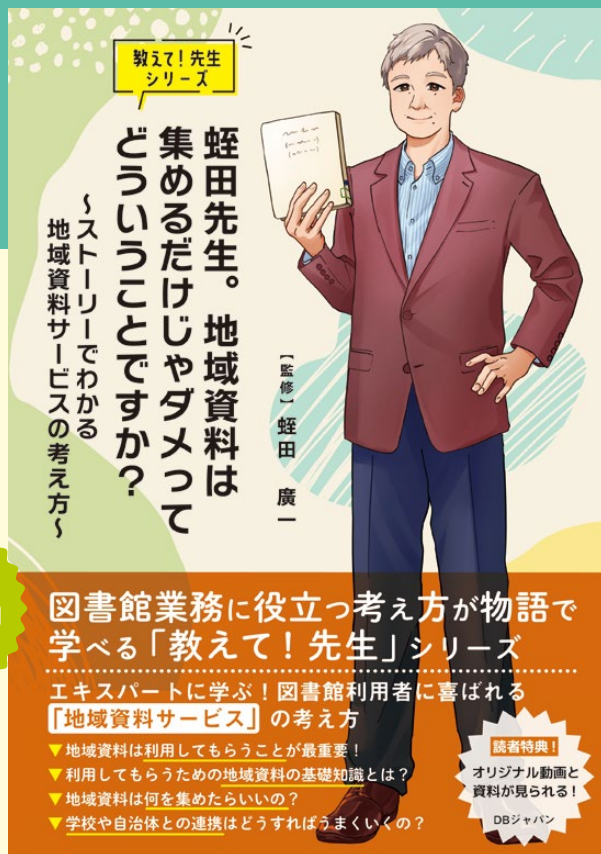
物語で図書館に必要なスキルの考え方が学べる
「教えて！先生」シリーズの第4弾！

蛭田先生。地域資料は 集めるだけじゃダメって どういうことですか？

～ストーリーでわかる
地域資料サービスの考え方～

監修：蛭田廣一 編集・発行：DBジャパン

2024年
6月30日
発売！



初めて地域資料を担当する司書・佐藤美咲(28)が利用者の「知りたい」を満たすための地域資料サービスの実現に向け、蛭田先生と出会い「地域資料をどのように集めるのか、そしてその資料を利用してもらうことの重要性」の考え方を基礎から学んでいく物語。

※この作品はフィクションです。蛭田廣一先生と小平市中央図書館以外の登場人物、団体、出来事などはすべて架空の名称です。

A5・168 ページ 定価2,750円(本体2,500円+税10%) ISBN 978-4-86140-505-1

物語形式だからわかりやすい！

目次


- 第1章 美咲、自館の地域資料について考える
- 第2章 美咲、蛭田さんにコンタクトをとる
- 第3章 美咲、蛭田さんから地域資料サービスの考え方について学ぶ
- 第4章 美咲、自館の地域資料の課題に直面する
- 第5章 美咲、地域資料サービスの足がかりをつかむ
- エピローグ
- あとがき

地域資料には、地域の課題や生活にかかわるもの、貴重資料など様々あります。それらが利用され活用されてこそ資料価値が高まることを念頭に置いて、資料保存やデジタル化を検討したり、情報発信する方法を模索したりするなど、自分の視野を広げ能力を磨くことを楽しみながら、知的満足の追求にチャレンジしてみてください。
本書「あとがき」より



監修者：蛭田 廣一

1975年小平市立図書館に勤務し、2005年から2008年まで中央図書館長を務める。2010年、図書館功労者として文部科学大臣表彰を受賞。長年、三多摩郷土資料研究会や日本図書館協会の資料保存委員会等で活動し、2008年から2014年には小平市制施行50周年記念の市史編さん事業に統括参事として携わる。著書に『地域資料サービスの実践 補訂版(日本図書館協会)』『地域資料サービスの展開(日本図書館協会)』などがあり、全国各地での講演活動も実施。

もっと学びたい方に.....  司書トレ

蛭田先生が本書で紹介する
地域資料サービスを実践する上で前提となる、
地域の歴史や文化、特性を知る方法を解説した動画

『地域資料サービスの基礎知識』

<https://study.shisho.online/contents/001-hh/>



スマホでも見られる動画36分
980円(税込)

取扱書店